

令和7年第4回津市議会定例会……………	2
議決結果一覧表……………	13



「津観音の桐の花」

津市大門にある「津観音」は、正式名称を「えにちざん恵日山観音寺大宝院」といい、浅草観音・大須観音とならぶ日本三観音の一つとしても知られています。また、津観音では指定文化財を含む約600点の寺宝を所蔵しており、津観音資料館にて随時一般公開されています。例年4月下旬には境内の桐の花が見頃を迎え、訪れる人々の目を楽しませてくれます。



令和7年第4回津市議会定例会

令和7年第4回定例会が、11月25日から12月19日までの25日間、開催されました。



開会日の様子

議案質疑 一般質問

今期定例会では12月2日から5日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

党派代表質問

- 3ページ……青山 昇武（公明党議員団）、八太 正年（自由民主党市議団）
- 4ページ……山路小百合（津市創成）、長谷川 植（未来開拓）
- 5ページ……保田 勝平（津和会）、渡辺 晃一（津市民の会）
- 6ページ……桂 三発（一期一会）、滝 勝弘（日本共産党津市議団）
- 7ページ……福田 慶一（市民の声）、石川 禎紀（津みらい）

個人質問

- 8ページ……中田 耕平、柏木はるみ
- 9ページ……小島 晴美、吉川 一正
- 10ページ……辻 美津子、倉田 寛次
- 11ページ……藤田 定彦、佐藤 有毅
- 12ページ……青木 秀晃、岩脇 圭一

党派の構成

津みらい

- 石川 禎紀
- 藤田 定彦
- 岩脇 圭一
- ◎ 佐藤 有毅
- 伊藤 哲也
- ☆柏木はるみ
- 吉田 博康

津和会

- 佐藤 知子
- ☆青木 秀晃
- 辻 美津子
- ◎ 保田 勝平
- 川口 和雄
- 倉田 寛次

津市創成

- ☆中田 耕平
- 山路小百合
- ◎ 吉川 一正
- 小野 欽市

公明党議員団

- 堀口 順也
- ☆小島 晴美
- ◎ 安積むつみ
- ◎ 青山 昇武

日本共産党津市議団

- ◎ ☆滝 勝弘

一期一会

- ◎ ☆桂 三発

津市民の会

- ◎ 渡辺 晃一

一津会

- ◎ 田中 勝博

津教育未来

- ◎ 坂井田 茂

未来開拓

- ◎ 長谷川 植

市民の声

- ◎ 福田 慶一

希望の風

- ◎ 田矢 修介

自由民主党市議団

- ◎ 八太 正年

津・無所属

- ◎ 中野 裕子

◎代表者 ☆議会だより編集委員
令和7年第4回定例会時点



問 物価高騰対策に係る重点支援地方交付金について問う

政府は令和7年11月21日に物価高騰対策として、21兆3,000億円規模の総合経済対策を閣議決定したが、津市への交付規模はどれほどになるのか。また、食料品等の負担軽減策や家計支援など、子育て世帯や高齢者、さらには中小企業者・小規模事業者などに幅広く対応し、いち早く効果を実感してもらえるように、スピード感を持って支援策を実施すべきと考えるが、津市の考えは。

答 津市独自の物価高騰対策を、スピード感を持って進めていく

閣議決定後に国から発出された事務連絡に基づき計算すると、津市への交付限度額は19億円程度になると想定される。津市ではこれまでも生活者支援、事業者支援の観点から、地域の実情に応じたきめ細かな支援を行ってきたところであり、現下の社会情勢を踏まえ、必要なところに必要な支援が行き渡り、いち早く暮らしの安心につながるよう、また、できる限り経費をかけずに市民の皆さんに届く金額が大きくなるよう、津市独自の物価高騰対策について、各分野において施策や手法の検討をスピード感を持って進めていく。

その他の質疑・質問

- 所有者不明猫の不妊・去勢手術へ補助金を
- 海浜公園にネーミングライツの導入を
- 議案第121号 津市まん中広場の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 議案第122号 津市レークサイド君ヶ野の設置及び管理に関する条例の廃止について など

▶ 「物価高騰対策に向けた緊急要望書」を、令和7年11月28日に前葉市長へ提出



問 時間外勤務手当について問う

津市職員への時間外勤務手当は適正に支給されているのか。また、当該手当の予算は適正に計上されているのか。

答 所属長命令で実施した時間外勤務には手当が適正に支給される

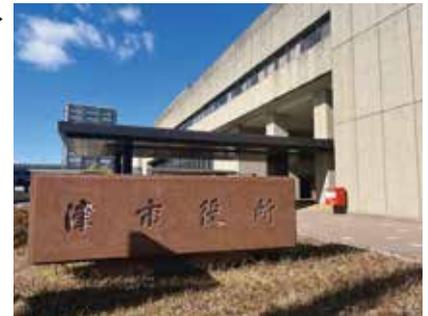
時間外勤務は、所属長が所属全体の業務の進捗状況等を考慮した上でその必要性を判断し、部下職員に対して命令し、実施するもので、所属長の命令により実施した時間外勤務に対しては、時間外勤務手当が適正に支給される。

時間外勤務手当の予算については、毎年10月ごろに人事課から各課に対して翌年度の時間外勤務の見込みを照会した上で、過去の実績との比較や翌年度に発生が見込まれる業務の確認を行っている。さらには、必要に応じて直接各課から聞き取りを実施していることから、当該手当の予算計上は適正であると認識している。

その他の質疑・質問

- 職員の病気休暇について
- 管理職の退職について
- 避難道路の整備について
- 火災による民家破損の市の100%補償の実績について
- ズリの処分に係る不適切な事務処理の処分について など

▶ 時間外勤務手当は適正に支給されているか





問

公共施設への太陽光パネルの設置について問う

初期に設置された多くの太陽光パネルが2030年代半ばごろから寿命を迎え、年間約50万トンから80万トンの使用済みパネルが廃棄されることが予想され、適正な廃棄やりサイクルが課題となるが、津市の公共施設における導入の状況、故障した太陽光パネルの数、故障の原因等はどのようなものか。また、太陽光パネルを設置する場合、廃棄もセットで考えるべきだと思うが、津市の方針は。

答

廃棄の費用も含めて、太陽光発電設備の導入を検討する

津市は、温室効果ガスの排出抑制等を目的に再生可能エネルギーの導入促進に努めており、令和6年度時点で太陽光発電設備を35施設に設置している。主な設置先は小中学校で、19校に設置しているが、そのうち平成13年度から平成25年度までに導入した6校で、経年劣化による機器の故障等により稼働していないことから、それらの設備については、廃棄処分も検討していく。また、今後新たに太陽光発電設備を設置する場合には、二酸化炭素排出量の削減などの観点に加え、廃棄費用も含めて検討を行い、設備の導入の是非について決定していく。

その他の質疑・質問

- 議案第121号 津市まん中広場の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 小中学校の体育館への空調設備設置事業について
- ドクターカーを運用する医療機関と連携した救急活動について
- 千歳山の保全を含めた公園整備について など

▶川喜田半泥子ゆかりの千歳山にある国民的財産である登録有形文化財「千歳文庫」



問

熊の目撃情報があった際の初動対応の体制は

令和7年は全国的に熊の出没件数が過去最多を更新し、人身被害も過去最悪の状況となっている。かつては「津市は大丈夫」という見解があったとしても、その認識を改め、万全な地域連携体制を構築すべきである。最悪の事態を想定して体制を構築することが危機管理の鉄則であるが、熊の目撃情報があった際の初動対応に係る体制は具体的にどのようなになっているのかを問う。

答

関係機関と情報を共有し、猟友会会員と現場確認を行う

津市が熊の目撃情報を受けた場合、まずは目撃者からの情報を取りまとめ、三重県・警察・猟友会等の関係機関と情報共有を行う。次に担当部署の職員が猟友会会員と共に目撃現場で足跡等の痕跡確認を行い、その結果、熊の痕跡が確認された場合は、三重県ツキノワグマ出沒等対応マニュアルに基づき、地元自治会や教育委員会等への連絡、防災行政無線を活用した放送の実施、現場付近への注意喚起の看板設置、津市ホームページへの掲載などを行うとともに、職員によるパトロールを実施するなどの対応を行う。

その他の質疑・質問

- 大分市の大規模火災を教訓とした地域防災対策について
- 「魅力ある農業」の実現に向けた耕作放棄地の集約および活用について
- 上下水道インフラの老朽化対策について
- 超高齢社会における高齢者の「就労と介護」について

▶熊の目撃情報を受けた際の、看板による住民への注意喚起





問 今後の出張所および公民館の在り方について問う

2025年5月から津市出張所機能の在り方検討懇話会が開催されており、11月の第3回会議において、津地域以外の地域にある14か所の出張所の機能は併設または隣接する施設に集約していくという案が示された。これは、主に公民館に集約されていくものと思われ、公民館職員にとって大きな負担となることが危惧されるが、どのような人員体制で、どのような業務に対応する考えなのか。

答 懇話会の意見を踏まえながら検討していく

出張所機能を併設または隣接する施設に集約した場合、現在の出張所の業務のうち市民や地域団体からの相談は集約先の施設が担うこととなるが、回答が難しい場合は各総合支所の担当課等につなぐことを想定している。また、証明書の発行はマルチコピー機の活用を想定しており、集約先の施設内にマルチコピー機を設置する場合は、操作の案内や補助を想定している。

人員の体制は、集約先となる施設で取り扱う業務の内容や量に基づき検討していくこととなるが、少なくとも1名は出張所等での業務経験者を配置するなどの対応ができればと考えている。

その他の質疑・質問

- 白山地域の小学校の統合について
- 実施設計等業務委託料について
- 新小学校の車両進入路について
- 廃校利用の方向性について
- 空き家対策について
- 空き家の利活用について
- 熊の目撃情報に対する対応について

▶
法制度とデジタル施策の両面から、さらなる空き家利活用の推進を期待する



問 コスモス作業所の高台移転に伴い指定福祉避難所とする考えは

コスモス作業所は築後50年が経過し、洪水ハザードマップの浸水想定区域内に位置しているため、海拔30メートルのとことめの里一志内パターゴルフ場跡地に新築移転することになった。新しくなり、浸水の心配もなくなる同施設を、一般の指定避難所では避難生活に支障が想定される要配慮者を受け入れられる指定福祉避難所として活用することについて、市の考えを問う。

答 コスモス作業所移転後、早い段階で指定に向け取り組んでいく

新たなコスモス作業所は令和7年6月に国の補助内示を受けた後に着工し、現在順調に工事が進んでいることを確認しており、令和8年3月末に工事が完了し、利用者やその家族等への説明を経て、2か月以内に開設される予定となっている。

発災後、必要に応じて開設される指定福祉避難所として同施設を指定するためには、建設から運営までを全て行う社会福祉法人津市社会福祉事業団と協議を行い、協定を締結する必要がある。今後、開設後の利用状況や運営状況等の把握を行い、早い段階で協議が整うよう取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 一級河川雲出川水系の河川整備の加速化に向けた取り組みと波瀬川合流地点の無堤部およびその周辺の整備計画は
- 一志地域の雨水管理計画の進捗とポンプ場のみならず老朽化している排水路の細やかな整備は
- 川合地区の民家および通学路の上部にある危険な新池の防災対策工事の内容と事業効果は など

▶
海拔30メートルのとことめの里一志内に新築中のコスモス作業所





問 これからは学校運営協議会の委員にアートの要素を

学校運営協議会の委員には、従来のエビデンスを土台にしたサイエンスおよび経験を土台にしたクラフトに加えて、これからはアイデアを土台にしたアートの要素が必要だと考えるが、どうか。

答 新しい発想や感覚を持った人も委員に必要であると考えている

アートの要素が新しい発想や新しい価値観等であるとすると、津市の教育で大事にしている非認知能力の育成にもつながるものであると考えている。

現在、学校運営協議会は、地域学校協働本部と一体となって両輪で地域学校協働活動を行っている。地域には、色々な力を持った方がいることから、学校運営において子どもたちの非認知能力を育成していくためにも、そのような新しい発想や感覚も必要であるということをしかりと踏まえながら学校運営協議会の委員を選任していきたい。

その他の質疑・質問

- ふるさと住民登録制度について
- お試し住宅について
- 災害時における避難ならびに医療体制について
- 安濃中央総合公園について
- 地域懇談会について

災害時には特例的にマイナ保険証やお薬手帳による処方確認で医薬品を受け取ることができる



問 津地域における交通不便地区等についての考え方は

津市コミュニティバスが運行していない津地域にも栗真町屋町などの交通不便地区があり、リクエスト型交通の利用を望む声があるが、導入に向けた考えは。

また、殿舟団地のように民間事業者の一般路線バスが通っていても、便数が少なく、朝病院へ行く夕方まで帰るバスがないような地区が存在するが、このような困りごとにどう応えていくのか。

答 地域からの声を詳細に把握し、解決に向けて取り組んでいく

津・香良洲地域内の交通不便地区については、リクエスト型交通の導入を計画しており、令和8年度中の運行開始を目指していることから、対象地区を特定した上で、自治会への説明や意見の聴き取りなどを行い、運行案を作成していく。

また、民間事業者が運行する一般路線バスに関して、便数やダイヤがニーズに合っていないといった意見があった場合は、既存の公共交通がより利用しやすいものとなるよう、その詳細を把握した上で運行事業者に地域からの声を届け、増便やダイヤ改正、停留所の移動等を働きかけていく。

その他の質疑・質問

- 津市まん中広場を廃止する議案について
 - 廃止後に整備される駐車場は、大型車両などテナント利用者以外が止まる状態にならないか
- 多文化共生社会の津市を
 - 全国知事会議青森宣言を踏まえた市長の考えは
- 杜の街から小学校への長距離通学について
 - 地域住民による見守り活動の課題は

杜の街は新しい区画の分譲が進み、通学距離が長くなっている。見守り活動の人手不足も課題





問 人口減少下におけるスマートシュリンク（賢く縮む）の考えは

人口減少対策と賢く縮む「スマートシュリンク」は、車の両輪として進める必要があり、先進地が取り組む4S（集合・伸長・縮小・創造）の視点で痛みを伴う再編を進めるべきと考えるが、次期総合計画に位置付ける考えは。また、人口規模に依存せず、生活の質の向上を実感できる「新しい幸福なまちの姿」の実現に向けた市長の思いと覚悟、そして市民と対話し、理解を得ていく方法は。

答 痛みを伴う再編に向き合い、市民と対話を重ね、理解を得る

人口減少対策を続けながら、市民の生活の質を維持向上させつつ地域構造や公共サービスを最適化していく必要があると認識している。公共施設の統廃合やまちのコンパクト化といった痛みを伴う再編に向き合い、次期総合計画には限られた財源の中でやるべき事業を選択し、責任を持って展開していく考え方を位置付ける必要がある。津市で暮らす全ての人々が豊かで充実した毎日を送れるよう、市民が熟考して結論を導き出す場を整え、不都合な情報も含めて行政側の考えを伝えながら対話をするというプロセスを積み上げ、理解を得ていく。

その他の質疑・質問

- 議案第131号 道の駅津かわげの指定管理者の指定について
 - 現在の指定管理者に対する評価は
 - 次期指定管理者に求める水準や選定について
- 自治体情報システムの標準化・共通化について
 - 進捗状況は
 - 標準化・共通化の課題等は

道の駅津かわげの指定管理者には今後も安定した魅力的な運営を期待する



問 津市の持続可能な財政運営について問う

津市において、将来、人口減少による税収の減少と社会保障関係経費の増加が財政を圧迫することが懸念される。そこで、人口減少が津市の財政にもたらす課題についての認識および将来を見据えた持続可能な財政運営の見通しについて問う。

答 将来の財政への影響も踏まえて予算編成に臨んでいる

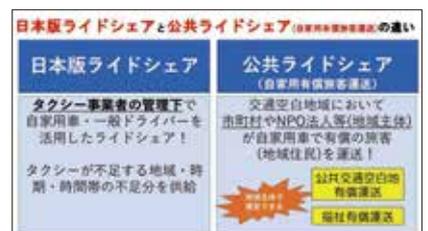
第3期津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略において、津市の総人口は令和17年には約25万1,000人、令和27年には約23万6,000人になると推計しており、人口減少社会においては税収の大幅な伸びを期待することができず、依然として経常収支比率が高い傾向が続くものと見込んでいる。

持続可能な財政運営のためには、中長期的な視点で予算や事務事業を考える必要があるため、単年度だけでなく、後年度の負担分についても財源を明確にすることとしており、将来の財政への影響も踏まえて予算編成に臨んでいる。

その他の質疑・質問

- デジタル社会における幼児期の子育てについて
 - スマホ育児・ながらスマホ育児について
- 津市地域公共交通計画（案）について
 - 公共ライドシェアの位置付けについて
 - 国・県の公共ライドシェアの取り組みについて
 - 今後の津市の公共ライドシェアの取り組みは
- 久居総合福祉会館の老朽化対策について

交通空白地において自家用有償旅客運送を地域が直接行う事業に支援を行う仕組みづくりを





問 海浜公園内陸上競技場改修事業について問う

海浜公園内陸上競技場では管理棟の解体工事が始まり、改修工事が進みつつあることをうれしく思うが、総事業費が約29億4,000万円と、基本設計時から約4億7,000万円の大幅な増額となった理由は。また、経費削減のため計画を練り直したと聞かすが、当初計画より設備や機能が低下することはないのか。そして、計画どおり令和10年秋ごろの供用開始が可能であるのかを問う。

答 多様なスポーツも可能な第3種公認陸上競技場として整備する

総事業費増額の主な要因は、令和6年度に実施した測量調査および地質調査の結果を基に詳細な設計を行い、排水設備の更新や建築物および工作物のくい基礎の見直しなどを行ったことである。

また、経費を削減するため、アウトフィールドを全天候型から人工芝に、外周路舗装を脱色アスファルト舗装からアスファルト舗装に変更するなどの仕様変更を行ったが、当初の計画どおり第3種公認を取得できる陸上競技場として、また、サッカーやラグビーなどの多目的なスポーツも可能なインフィールドを備えた施設として、令和10年秋ごろに供用開始できるよう整備を進めていく。

その他の質疑・質問

- 議案第121号 津市まん中広場の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 議案第122号 津市レークサイド君ヶ野の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 津市内の公設キャンプ場の在り方について
- 津市内へのテレビや映画のロケ誘致について
- ご当地グッズやキャラによる観光振興について

津市海浜公園内陸上競技場の完成イメージ図。多くの競技者が完成を待ち望んでいる



問 日硝ハイウエアリーナ内プールでの開催事業について問う

久居中央スポーツ公園内プールなどの公設のプールが廃止されている中で、日硝ハイウエアリーナ内プールは指定管理者により運営されている。指定管理者には市民の健康増進のためのプログラムの充実を期待するが、現在、どのようなイベントや教室が開催されているのか。また、水の負荷による筋力トレーニングにもなる水中ウォーキング教室は行われているのか。

答 利用者のニーズに合わせ、各種プログラムを実施している

現在、日硝ハイウエアリーナ内プールでは、利用者のニーズに合わせ、初級から上級まで各種プログラムを実施しており、初級・中級向けに水の抵抗を利用した歩行トレーニング、アクアビクス、アクアエクササイズなど、また、上級向けに水泳の種目別の大人スイム教室を開催している。

プールでの歩行トレーニングについては、1回当たり10～15人の利用があり、令和7年4月から9月までの集計では、定員825人に対して利用者578人と約70%の利用状況となっている。

その他の質疑・質問

- 所有者不明猫の対策について
 - 猫の不妊・去勢手術に対する補助金への津市の考え方は
 - 津市の空襲を風化させないために
 - どのような取り組みをしているのか
 - 「語り部」が高齢化などで少なくなっているが、戦争体験のない世代に伝えていく取り組みは

日硝ハイウエアリーナ内プールでは水中での歩行トレーニングが開催されている



こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

こじま はるみ
小島 晴美



録画映像



問 不登校・ひきこもり対策について問う

県内の不登校児童生徒数が令和6年度に過去最多を更新した背景には複数の要因があり、一層複雑化しているが、津市の不登校児童生徒数、相談の仕組み、相談窓口の設置などの状況は。また、ひきこもりは若年層に限らず成人や高齢者にも広がっており、孤立や生活困窮、介護負担の増加など多方面に影響を及ぼす深刻な社会課題であるが、幅広い世代へのひきこもりに対する支援体制は。

答 様々な相談窓口を設け、幅広い世代への支援体制を整えている

津市立の小・中・義務教育学校の不登校児童生徒数は、令和6年度は625人となっており、学校内では、担任をはじめ、養護教諭、スクールカウンセラー等による相談体制を整え、状況に応じた支援を行うとともに、校内教育支援センターを設置し、学習支援等を行っている。学校外では、三重大学・津市子ども教育センター内等に教育相談室および相談窓口を設けるとともに、民間と連携して支援を行っている。成人・高齢者を含むひきこもりについては、生活福祉・自立応援包括支援窓口を設置するとともに、県の関係機関等と連携し、適切な支援につなげられる体制を整えている。

その他の質疑・質問

- R S ウイルス感染症予防接種について
- R S ウイルス感染症の予防方法と治療方法は
- R S ウイルスワクチン予防接種の公費助成は
- 南海トラフ巨大地震への備えについて
- 地区防災計画の取り組みの推進について
- ハザードマップの見直しについて
- 感震ブレーカー普及促進と補助金制度について

▶ 停電から復旧した際に通電火災を防ぐ感震ブレーカーの普及促進と補助金制度の創設を



出典：内閣府HP

つし そうせい
津市 創成

よしかわ いっせい
吉川 一正



録画映像



問 新船舶の建造スケジュールは

高速船フェニックスの後継となる新しい船舶がいつごろ完成し、就航できるのかが気になるところである。

一日でも早い新しい船舶の就航を願っているが、現時点において、順調に事業が進んだ場合の今後の建造スケジュールをどのように考えているか。

答 順調に進めば令和11年度に新たな船舶が就航する可能性もある

国の補助事業の活用を前提とした場合、最も早いスケジュールとしての仮定の話になるが、例年2月に事業の応募があるので、令和9年2月を目途に基本設計業務に必要な船舶の仕様等について一定の方向性を出せればと考えている。

したがって、仮に津市が設置する船舶建造検討委員会において船舶の仕様等の検討が順調に進み、方向性の整理や国の補助金などの財源のめどが立った場合、早ければ令和9年度の早い時期に基本設計を行い、令和9年度中から10年度にかけて建造工事に着手できれば、令和11年度に新たな船舶が就航できる可能性もあるかと考えている。

その他の質疑・質問

- 報告第30号 専決処分の報告について
- 新たな工業用地の候補地提案募集事業について
- みんなで使おう文化ホールプロジェクトについて
- 獣害対策について
- 消防団活動について
- 消防所有のドローンについて

▶ 津なぎさまちとセントレアを結ぶ高速船「カトレア」





問 女性消防団員の活躍推進について問う

消防団員数の減少が続く中、女性の力を生かす体制整備が急務である。地域での住宅防火診断や応急手当の普及など女性消防団員の役割は大きい。そこで何うが、国の補助金等を活用した入団促進事業の効果と事業の継続についての考えは。また、第26回全国女性消防操法大会に出場し、優秀賞を受賞した女性消防団員の健闘をたたえるとともに、彼女らの訓練と成果について問う。

答 女性消防団員の活動環境を充実させる取り組みを行っている

入団促進事業の効果としては、女性消防団員用の被服の購入や設備の整備により活動環境が充実したほか、大規模な入団促進イベントを通じて、市民の理解がより深まったと考える。市民に消防団の魅力が伝えられるよう工夫を凝らしながら、引き続き、入団促進事業に取り組んでいく。

第26回全国女性消防操法大会に出場した女性消防団員は、仕事を終えた夜間や休日に訓練に取り組み、猛暑の夏も中止することなく訓練をやり遂げた。この並々ならぬ努力があったからこそ、優秀賞の獲得につながったと考えている。

その他の質疑・質問

- 公立幼稚園の在り方について
- こども誰でも通園制度について
- 待機児童問題について
- 久居こどもの遊び場づくり事業について
- 湯の瀬について
- 津市の「これまで」と「これから」について（市長に問う）

女性消防団員の活躍推進を



問 最終処分場の埋め立て期間延長を求める前に地区要望の実現を

平成28年4月に供用開始した津市一般廃棄物最終処分場の整備に当たり美杉町下之川地区から出された25項目の要望のうち、多くが未整備となっている。この状況下において、令和12年度までとしている埋め立て期間を令和38年度まで延長することについて地区へ相談に行っているようであるが、地区の住民が納得できるころまで要望項目の整備を進めた上で相談に行くべきではないか。

答 地区とコミュニケーションを取りながら取り組んでいく

美杉町下之川地区から出された25項目の要望については、地区とコミュニケーションを取り、実現に向けてさまざまな取り組みをしてきたところであるが、現時点において4項目が整備中、12項目が未着手となっているため、未着手の項目については理由を説明した上で、実現が可能であり、かつ地区が現在求めている内容へと更新すべく協議を進めているところである。

今後も地区の意見を聴き、できる・できないを判断しながら、地区からの要望に対して真摯な姿勢で対応し、実現に向けて取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 議案第122号 津市レークサイド君ヶ野の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 獣害対策における小動物の駆除について
- 津市の財政状況は

令和7年度で供用開始から10年目を迎えた美杉町下之川の津市一般廃棄物最終処分場





問 リクエスト型交通ってなんだ

津市コミュニティバスは、令和3年度に現在の運行が始まり、以後、各地域で地域公共交通あり方検討会を開催して市民等の意見を聴くほか、美杉・安濃・津地域でデマンド型交通の実証実験を実施するなどし、再編に向けた検討を続けてきた。令和7年11月17日に令和8年4月以降の再編案が発表されたが、その中にあるリクエスト型交通とはどのようなものなのか。

答 事前予約を受けたルートを行く交通システムである

リクエスト型交通とは、一般的にデマンド型交通と呼ばれる交通システムで、事前予約により運行する特徴を持ち、運行方式や運行ダイヤ、発着地の自由な組み合わせにより多様な運行が存在するが、津市では自由経路ミーティングポイント型という、運行ルートは定めずにミーティングポイント（バス停留所）を最短経路で結ぶ方式での運行を予定している。

なお、事前予約は電話やスマホアプリからの受け付けを検討しており、配車にはAIを活用し、予約が成立した時点で利用者に乗降時間を伝えるシステムの導入を予定している。

その他の質疑・質問

- 議案第123号 津市立学校設置条例の一部の改正について
- 白山地域の小学校の統合について
- 今後の課題にどう対応していくのか
- スクールバスについて

▶ 令和8年3月31日をもって廃止される栗葉幼稚園



問 新規就農者の確保に向けた津市の取り組みを問う

私たちが生活していく上で、この国の農業、津市の農業は、将来にわたり必要不可欠な産業であると認識しているが、2025年農林業センサスの速報値によると、基幹的農業従事者数は5年前から約25%減少している。新規就農者を確保していくためには、農業に魅力を感じてもらえるような取り組みが必要と考えるが、新規就農に係る支援については、どのような取り組みを行っているのか。

答 国庫補助事業の伴走支援と独自の補助事業を実施している

津市では、国庫補助事業を活用し、新規就農者に対して月額12万5,000円を最大3年間交付する「経営開始資金」および就農直後に必要な機械・施設の導入等に対して最大750万円の支援を行う「経営発展支援事業」を実施し、これらの補助事業要望時に必要となる計画策定や目標達成に向けた伴走支援を行っている。

また、独自の補助事業として、新規就農者を対象に管理機等の導入を支援する「小規模機械導入支援事業補助金」や担い手等による人材雇用を支援する「経営基盤強化支援事業補助金」などを交付することで、担い手確保に取り組んでいる。

その他の質疑・質問

- 中小企業の支援、起業・創業支援の状況は
- 津市道路啓開計画について
- 日常の管理と緊急輸送道路の整備の状況は
- 津市地域公共交通計画（案）について
- バリアフリーの位置付けと鉄道駅の取り組みは
- 自転車の交通ルール改正について
- 市民への周知啓発と児童生徒への指導は

▶ この優良な農地を次世代へ継承していくためにも、就農支援は大切な取り組みである





問 航空自衛隊基地に関する道路の強靱化を検討すべきでは

航空自衛隊基地に関する道路の強靱化について、早急に検討すべきではないか。加えて、その道路に係る道路啓開計画はどうなっているのか。また、旧一志町は実弾射撃訓練場が所在していたこともあり、施設整備に様々な旧防衛庁予算を得ていたが、津市においても道路関係などの予算をもっと防衛省予算から獲得できないか。

答 国・県が定める耐震機能強化をすべき対象ではない

国の国土強靱化実施中期計画では緊急輸送道路上の橋梁の耐震機能強化が推進施策となっているが、航空自衛隊笠取山分屯基地および白山分屯基地への道路は県の計画において緊急輸送道路に位置付けられておらず、当該道路には県の既設道路橋の耐震対策整備方針における早期の耐震化を行う対象となる橋梁もない。また、令和7年2月に策定した津市道路啓開計画は、防災拠点である陸上自衛隊久居駐屯地周辺道路を優先的に啓開するルートに選定している。補助金の関係では防衛施設周辺民生安定施設整備事業を活用し、道路改良や舗装修繕等を行うための財源の確保に努めている。

その他の質疑・質問

- 長期間、水道の使用がない場所の使用者への対応について
- 津市公共施設等総合管理計画と地域振興施設について
- 一志地域における国土強靱化について
- 物価高対策をインセンティブとした電子郵便の導入について

航空自衛隊笠取山分屯基地（レーザーサイト）



出典：笠取山分屯基地HP



問 津市地域公共交通計画（案）について問う

地域公共交通計画は、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする役割を果たすものである。人口減少の中で公共交通を維持するには、市民意識の底上げが必要と考えるが、市民のライフスタイルを変化させる取り組みについての考えは。また、交通結節点である津駅、大門・丸之内のまちづくりと連携した取り組みについてはどのように考えているのか。

答 公共交通の利用促進に向けた取り組みを進めていく

津市地域公共交通計画（案）では、過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向へ自発的に変化することを促すための交通政策「モビリティ・マネジメント」の確立に向け、行政、交通事業者、関係機関と連携を図りつつ、さらなる公共交通の利用促進に向けた取り組みを進めていくこととしている。また、津駅周辺や大門・丸之内周辺地区を中心とした区間は、市内各地からバス路線が集中する重要な交通結節点であることから、津駅、大門・丸之内地区が先導的な役割を果たす拠点となるよう、それぞれのまちづくりと連携を図りつつ取り組みを進めていく。

その他の質疑・質問

- みんなで使おう文化ホールプロジェクト推進会議について
- 文化ホールの施設改修について
- 自転車の利用環境向上と市内における回遊性の向上に向けて
- シェアサイクル社会実験に関する現在の状況は
- 今後の取り組みについて

ポート、台数が増えて利用しやすくなったシェアサイクル。電動キックボードも登場



議決結果一覧表

今期定例会では、報告3件、条例の一部改正15件・廃止3件、令和7年度補正予算13件、請願2件、人事案件2件、その他9件の47議案が審議されました。

その結果、報告3件を除く44件のうち、42件は可決・同意・異議なしとされ、請願2件は不採択とされました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で可決・同意・異議なしとされた議案】

議案番号	議案名 概要
議案第112号	津市行政手続条例の一部の改正について 行政手続法が改正され、聴聞の実施に伴う通知の方式が見直されたことに伴う所要の改正
議案第113号	津市市税条例の一部の改正について 地方税法が改正され、公示送達における公示事項の通知方法が見直されたことに伴う所要の改正
議案第114号	津市ケーブルテレビ放送番組審議会条例の廃止について 津市ケーブルテレビ放送番組の放送に用いる電気通信設備（送出機器）について、令和8年4月1日からは民間放送事業者から賃借し、津市は電気通信設備を保有しなくなるため、一般放送事業者の登録の抹消手続を行い、当該登録の抹消後は放送法に基づく放送番組審議機関の設置義務がなくなることから、同年3月31日をもって津市ケーブルテレビ放送番組審議会を廃止するため条例を廃止
議案第115号	津市コミュニティバスの設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市コミュニティバスについて、各地域の特性や利用実態等を踏まえた再編を行うため、区域運行による運行方法を追加するほか、使用料等を改定するなどの所要の改正
議案第116号	津市榊原温泉湯の瀬の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市榊原温泉湯の瀬のキャンプ施設について、三重県内の類似施設の料金水準を踏まえ、オートキャンプ場およびキャンプ場兼広場の利用料金の上限額を改定するなどの所要の改正
議案第117号	津市青山高原保健休養地の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市青山高原保健休養地について、施設の利用状況等を踏まえ、パターゴルフ場を廃止し、当該敷地をフリーサイトおよび貸切ドッグランとして新たに整備するため当該2施設の利用料金の上限額を設定するほか、三重県内の類似施設の料金水準を踏まえ、既存施設の利用料金の上限額を改定するなどの所要の改正
議案第118号	津市ヒストリーパーク塚原の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市ヒストリーパーク塚原について、三重県内の類似施設の料金水準を踏まえ、施設の利用料金の上限額を改定するなどの所要の改正
議案第119号	津市錫杖湖畔キャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市錫杖湖畔キャンプ場について、施設の現状を踏まえ、コテージを廃止するほか、三重県内の類似施設の料金水準を踏まえ、施設および設備器具の使用料を改定するなどの所要の改正
議案第120号	津市わかすぎの里の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市わかすぎの里について、施設の利用状況を踏まえ、釣堀およびつかみ取り池を廃止するほか、三重県内の類似施設の料金水準を踏まえ、施設および設備器具の利用料金の上限額を改定するなどの所要の改正
議案第122号	津市レークサイド君ケ野の設置及び管理に関する条例の廃止について 施設の老朽化および利用状況、サウンディング型市場調査の結果などを踏まえ、津市レークサイド君ケ野を令和8年3月31日をもって廃止するため条例を廃止
議案第123号	津市立学校設置条例の一部の改正について 園児数の減少に伴い、現在休園中の津市立栗葉幼稚園を令和8年3月31日をもって廃止するための改正
議案第124号	津市火災予防条例の一部の改正について 林野火災注意報の的確な発令等により林野火災予防の実効性を高めるため、林野火災に関する注意報に係る規定を追加するほか、火災と紛らわしい煙等を発する恐れのある行為等の届け出に係る規定を改正するなどの所要の改正
議案第125号	工事請負契約について 津市南郊公民館建築工事 1億8,037万8,000円
議案第126号	工事請負契約の一部の変更について 白山芸濃線法面対策工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 1億6,432万9,000円 変更後 1億7,724万5,200円
議案第127号	損害賠償の額の決定について 市有地管理の瑕疵による損害賠償の額の決定 132万円
議案第128号	損害賠償の額の決定について 交通事故による損害賠償の額の決定 112万5,364円
議案第129号	津市まん中老人福祉センターの指定管理者の指定について 社会福祉法人津市社会福祉協議会（令和8年4月1日から令和13年3月31日まで）
議案第130号	津なぎさまち内旅客船ターミナルの指定管理者の指定について 株式会社キャリアカーサービス（令和8年4月1日から令和13年3月31日まで）

議案番号	議 案 名	
	概 要	
議案第131号	道の駅津かわげの指定管理者の指定について 新三商事株式会社（令和8年4月1日から令和18年3月31日まで）	
議案第132号	市道路線の認定について 新町第12号線ほか6路線の認定	
議案第133号	令和7年度津市一般会計補正予算（第7号） 交通政策関係事業、介護保険事業等の増、償還元金等の減による5,021万5,000円の増額補正等	
議案第134号	令和7年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 賦課徴収事務費の増による3,380万9,000円の増額補正等（事業勘定）	
議案第135号	令和7年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号） 介護予防サービス等給付事業、第1号訪問・通所・生活支援事業、介護保険事業運営基金積立金等の増による1億5,847万3,000円の増額補正等	
議案第136号	令和7年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） 後期高齢者医療広域連合納付金および一般事務費の増による4,909万6,000円の増額補正等	
議案第137号	令和7年度津市水道事業会計補正予算（第1号） 収益的支出70万3,000円の減額補正	
議案第138号	令和7年度津市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号） 収益的支出79億1,042万2,000円の増額補正等	
議案第139号	津市監査委員の選任につき同意を得るについて やすい ひろのぶ 安井 広伸	
議案第140号	津市公平委員会委員の選任につき同意を得るについて やまじ みほ 山路 美穂	
議案第141号	津市職員の給与に関する条例及び津市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部の改正について 人事院勧告に伴い、給料月額を平均3.3%引き上げ、令和7年12月期の期末手当と勤勉手当の支給月数を0.025月分ずつ引き上げ、令和8年度以降の期末手当と勤勉手当の支給率については、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.0125月分ずつ引き上げるなどの改正	
議案第147号	令和7年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号） 一般職給および直営診療施設勘定繰出金の増による181万2,000円の増額補正（事業勘定）、一般職給の増による20万8,000円の増額補正（直営診療施設勘定）	
議案第148号	令和7年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第3号） 一般職給の増による612万2,000円の増額補正	
議案第149号	令和7年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号） 一般職給の減による599万6,000円の減額補正	
議案第150号	令和7年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号） 一般職給の増による483万5,000円の増額補正	
議案第151号	令和7年度津市水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出3,758万7,000円の増額補正、資本的支出466万1,000円の増額補正等	
議案第152号	令和7年度津市下水道事業会計補正予算（第1号） 収益的支出8,271万9,000円の増額補正、資本的支出946万8,000円の増額補正等	
諮問第6号	津市アストプラザ会議施設等使用許可処分に係る審査請求について 津市アストプラザ会議施設等使用許可処分に係る審査請求の棄却に当たり、意見を求めるもの	

【賛成多数で可決された議案】

議案番号	議 案 名		賛成しなかった議員
	概 要		
議案第121号	津市まん中広場の設置及び管理に関する条例の廃止について 津市まん中広場について、当該広場の土地所有者から、令和8年度末をもって賃貸借契約を停止し令和9年度以降は契約の更新を行わない方向で検討している旨の通知があったこと、また、当該広場の土地を活用し、隣接するビルの空き床に新たなテナントを誘致する計画が示されたことなどから、当該広場を令和9年3月31日をもって廃止するため条例を廃止		滝勝弘、中野裕子
議案第142号	津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部の改正について 一般職の期末手当および勤勉手当の支給率の改定に連動し、令和7年12月期の期末手当の支給月数を0.05月分引き上げ、令和8年度以降の期末手当の支給月数を、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.025月分引き上げる改正 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》津市まん中広場は、住民に憩いと集いの場を提供し、住民相互の交流と津市の中心市街地の活性化を目的に設置された広場である。現時点で設置の目的が変わっていないのであれば、住民に憩いと集いの場を提供するために、引き続き目的を追求して広場を活用する方が中心市街地の活性化につながると考えることから反対する。		滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》議員の期末手当の引き上げは、市民の目から見ても、社会情勢からしても、理解が得られないものであると考え、反対する。		

議案番号	議案名	賛成しなかった議員
	概要	
議案第143号	津市常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部の改正について 一般職の期末手当および勤勉手当の支給率の改定に連動し、令和7年12月期の期末手当の支給月数を0.05月分引き上げ、令和8年度以降の期末手当の支給月数を、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.025月分引き上げる改正	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》特別職の期末手当の引き上げは、市民の目から見ても、社会情勢からしても、理解が得られないものであると考え、反対する。	
議案第144号	津市市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部の改正について 一般職の期末手当および勤勉手当の支給率の改定に連動し、令和7年12月期の期末手当の支給月数を0.05月分引き上げ、令和8年度以降の期末手当の支給月数を、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.025月分引き上げる改正	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》特別職の期末手当の引き上げは、市民の目から見ても、社会情勢からしても、理解が得られないものであると考え、反対する。	
議案第145号	津市教育委員会教育長等の給与及び旅費等に関する条例の一部の改正について 一般職の期末手当および勤勉手当の支給率の改定に連動し、令和7年12月期の期末手当の支給月数を0.05月分引き上げ、令和8年度以降の期末手当の支給月数を、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.025月分引き上げる改正	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》特別職の期末手当の引き上げは、市民の目から見ても、社会情勢からしても、理解が得られないものであると考え、反対する。	
議案第146号	令和7年度津市一般会計補正予算（第8号） 一般職給、基金管理事業等の増、下水道事業等の減による7億1,421万8,000円の増額補正	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》議員をはじめ、特別職の期末手当の引き上げに係る調整が含まれることから、反対する。	

報告

議案番号	議案名
	概要
報告第29号	専決処分の報告について 賃借人に対し市営住宅の明け渡しならびに車両の撤去および土地の明け渡しならびに滞納家賃2万9,500円などの支払いを求める訴訟の提起
報告第30号	専決処分の報告について 電気料金の支払い遅延による損害賠償の額の決定 1円
報告第31号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償の額の決定 6,034円

不採択とされた請願

請願番号	請願名	賛成議員
	概要	
請願第8号	訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引上げと津市による引下げ分の補填を求める請願書 介護報酬は、介護保険から介護事業所に支払われるが、令和6年4月から訪問介護の基本報酬が引き下げられたことにより、訪問介護事業所、とりわけ小規模・零細事業所が経営難に陥り、在宅介護の基盤が壊滅する恐れがある。訪問介護は、要介護者およびその家族の生活を支える上で欠かせないサービスであり、このままでは在宅介護が続けられず介護崩壊を招きかねないことから、訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うよう国の関係機関に働きかけるとともに、津市として、市内の訪問介護事業所に対して報酬引き下げ分を給付金で補填するよう請願する。	滝勝弘、中野裕子、桂三発
	《賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》全国を見ると、訪問介護事業所に対して、自治体独自に支援金を支給し、介護報酬引き下げ分を補填しているところがある。本請願は、訪問介護を必要とする市民や経営に苦慮する市内事業者の願いに応える内容と考えることから賛成する。	
請願第9号	「まん中広場」の存続を求める請願書 津市まん中広場は、平成17年2月に市民の憩いの場、集いの場、中心市街地の活性化のために設置され、若い人にとってはパフォーマンスの発信の場、高齢者にとっては憩いの場、キッチンカーや物品販売を行う人にとっては仕事の場として、今も十分その役割を果たしている。中心市街地の活性化は多くの市民の願いでもあり、津市まん中広場は街のにぎわいに大きく貢献していると考えことから、存続させるよう請願する。	滝勝弘、中野裕子
	《賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》令和7年12月10日時点で本請願と同内容の署名が計610筆集まっており、署名の際には「まん中広場」の廃止を惜しむ声が多く聞かれたとのことである。このような市民の声を受け止める立場から賛成する。	

本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和8年第1回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信しています。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会のホームページにアクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



令和8年第1回定例会日程

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25	26	27 本会議 開会日	28
3/1	2	3 議会運営 委員会	4	5	6 本会議 質問日	7
8	9 本会議 質問日	10 本会議 質問日	11 本会議 質問日	12	13 建設水道 委員会	14
15	16 教育厚生 委員会	17 経済環境 委員会	18 総務財政 委員会	19	20	21
22	23	24	25 議会運営 委員会	26 本会議 閉会日	27	28

日程は変更になる場合があります。
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。

編集後記

今定例会は、令和4年1月の選挙で選ばれた議員にとって最後の議会となりました。この議会だよりが皆さまのお手元に届く頃には、新体制の津市議会がスタートしています。この4年間、議会だより編集委員会では、フルカラー化やレイアウトの変更を行いました。これからも市民の皆さまに津市議会の活動を分かりやすくお伝えできるよう、紙面の工夫・改善に取り組んでまいります。



津市議会ホームページから、「会議録検索」にアクセスすると、過去の定例会等の会議録を閲覧することができます。また、対象年、キーワード、発言者などから検索し、対象の会議録を表示することもできます。



つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第80号

年4回発行（3月・6月・9月・12月）

編集◆議会だより編集委員会

発行◆令和8年3月1日／津市議会

津市西丸之内23番1号

TEL 059 (229) 3222

FAX 059 (229) 3337

Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/

印刷◆共立印刷株式会社